

# 地域連携 道路整備事業 一般国道281号 案内～戸呂町口

## 事業概要

一般国道281号は、県北地域の沿岸部と内陸部を結ぶ幹線道路であり、物流や観光などの産業振興を支え、災害時の緊急輸送道路としての機能を有するなど重要な役割を担っています。

県では、平成29年11月に案内工区、令和4年2月には下川井工区を開通するなど、これまで重点的に整備を進めてきたところですが、令和2年度に案内～戸呂町口工区を事業化し、引き続き切れ目のない整備に取り組んでいます。

当該箇所は、急カーブや防災点検要対策箇所が連続するとともに、平成28年台風第10号では並行する久慈川の増水により道路が決壊する被害が発生するなど、交通の隘路区間となっています。

本事業は、これら交通の隘路区間をトンネル化により回避し、安全で円滑な交通の確保を図るものです。

## 整備効果

### 効果① 災害に強い道路ネットワーク構築

今回の整備により、急カーブや落石等の危険箇所が回避され、災害に強い道路ネットワークの構築が図られます。

### 効果② 重要港湾や救急医療施設へのアクセス向上

物流拠点である重要港湾久慈港や第三次救急医療機関である県立久慈病院へのアクセス性向上により、物流の効率化などによる産業振興、救急搬送時における患者の負担軽減などの効果が期待されます。

### 効果③ 日常生活を支える安全・安心な通行の確保

今回の整備により、道路除雪に必要な堆雪幅を確保するとともに、トンネル化によって安全・安心な通行が確保されます。

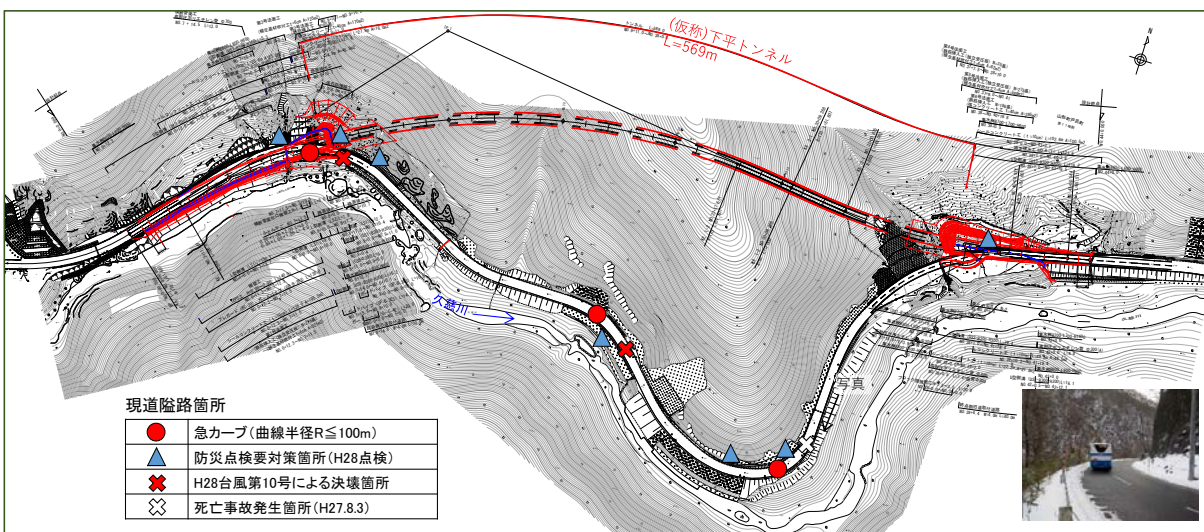
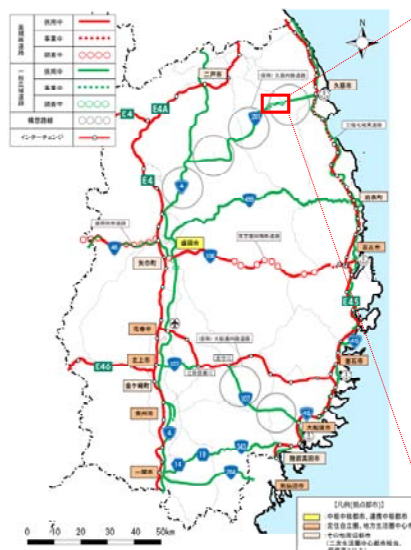
### 効果④ 豊富な観光資源を有する県北地域の観光振興に寄与

三陸復興国立公園や久慈平庭県立自然公園など、県北地域が有する豊富な観光地へのアクセスが向上し、観光振興に寄与することが期待されます。

## 整備概要

令和4年10月時点

道路規格	第3種第3級
計画延長	L=1,000m
計画幅員	一般部 W=6.0 (9.5) m トンネル部 W=6.0 (7.5) m
建築限界	H=4.8m (整備区間は重要物流道路に指定)
設計速度	V=60km/h
全体事業費	C=約34億円
主要構造物	(仮称) 下平トンネル L=569m



現道隘路箇所

●	急カーブ(曲線半径R≤100m)
▲	防災点検要対策箇所(H28点検)
✕	H28台風第10号による決壊箇所
⊗	死亡事故発生箇所(H27.8.3)

